

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	看護基本技術Ⅱ(バイタルサイン)		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1学年		学期及び曜時限	前期	教室名	
担 当 教 員	夜久泰子	実務経験と その関連資格	大阪市立病院勤務(北市民・総合医療センター) 看護師			
《授業科目における学習内容》						
すべての看護展開の基礎となる、看護の対象者の健康状態を把握するための必要なヘルスアセスメントおよびフィジカルアセスメントの技術を習得する						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験、課題、講義演習の参加状況、態度						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
ナーシング・グラフィカ 基礎看護学② ヘルスアセスメント ナーシング・グラフィカ 基礎看護学③ 基礎看護技術						
《授業外における学習方法》						
指定した教科書を事前に読んでおくこと、看護実習室での演習時は、実習室使用のルールと身だしなみを整えて臨むこと 前回の学習内容の復習をしておくこと、演習した技術については、反復練習をしておく(*バイタルサイン測定技術は、8月の実習までに技術チェックで合格すること)						
《履修に当たっての留意点》						
健康状態の観察に必要な観察技術について、講義及び演習を通して具体的に学びます。知識・技術・態度を含めての技術習得をめざしましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	ヘルスアセスメントの意義と目的を理解し、必要とされる技術について説明できる	教科書		
		各コマにおける授業予定	ヘルスアセスメント・フィジカルアセスメント・フィジカルイグザミネーションの関連性 健康暦とセルフケア能力のアセスメント フィジカルアセスメントに必要な技術(視診・聴診・触診・打診)			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	バイタルサインの観察の意義、体温のアセスメントと体温上昇時に観察すべき点について説明できる	教科書		
		各コマにおける授業予定	バイタルサインとは、観察の意義 体温維持に関する基礎知識、体温測定の方法 体温の生理的変動因子、体温の測定値と異常 体温上昇時に観察すべき点			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	呼吸と脈拍、意識のアセスメントについて説明できる	教科書		
		各コマにおける授業予定	呼吸と脈拍に関する基礎知識、呼吸と脈拍の測定方法 呼吸と脈拍の測定値の生理的変動因子 呼吸と脈拍の測定値と異常 意識に関する基礎知識、意識レベルの評価方法			
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	血圧のアセスメントについて説明できる 血圧測定ができる	教科書		
		各コマにおける授業予定	血圧に関する基礎知識 聴診法・触診法それぞれの血圧測定の原理 血圧の測定値の生理的変動因子 血圧の異常			
第5回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	バイタルサインの測定技術の方法と留意点がわかり実施できる	教科書		体温測定の方法、脈拍と呼吸の測定方法を復習しておく。血圧測定の原理について復習しておく
		各コマにおける授業予定	バイタルサイン測定の測定用具(体温計、ストップウォッチ、聴診器、血圧計、パルスオキシメーター)の点検と準備 体温の測定方法と留意点、脈拍の測定方法と留意点、呼吸の測定方法と留意点、血圧の測定方法(聴診法)			

授業の方法		内 容		使用教材	
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸器系のフィジカルアセスメントの方法を知ることができる	教科書	
		各コマにおける授業予定	視診・触診・打診・聴診を用いて呼吸器系のフィジカルアセスメントの進め方を授業とDVDで確認することができる		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環器系のフィジカルアセスメントの方法を知ることができる	教科書	
		各コマにおける授業予定	視診・触診・打診・聴診を用いて循環器系のフィジカルアセスメントの進め方を授業とDVDで確認することができる		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	消化器系のフィジカルアセスメントの方法を知ることができる MMTを使用して、対象の日常生活動作を確認することができる	教科書	
		各コマにおける授業予定	視診・触診・打診・聴診を用いて消化器系のフィジカルアセスメントの進め方を授業とDVDで確認することができる MMTの理解をし、患者の日常生活動作について興味を持つ		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	バイタルサイン測定、フィジカルアセスメントで対象の観察を行うことができる	教科書	
		各コマにおける授業予定	バイタルサイン測定、視診・触診・打診・聴診を用いて呼吸音、心音、腹部聴診を行うことができる		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	バイタルサイン、フィジカルアセスメントの方法①	教科書	
		各コマにおける授業予定	事例を使用してバイタルサイン、フィジカルアセスメントの方法についてグループワークを行う		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	バイタルサイン、フィジカルアセスメントの方法②	教科書	
		各コマにおける授業予定	事例を使用してバイタルサイン、フィジカルアセスメントの方法についてグループワークした内容を実践する		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標	バイタルサイン、フィジカルアセスメントの方法③	教科書	
		各コマにおける授業予定	事例を使用してバイタルサイン、フィジカルアセスメントの方法についてグループワークした内容を実践する		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	技術試験(バイタルサイン フィジカルアセスメント)	教科書	
		各コマにおける授業予定			
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	技術試験(バイタルサイン フィジカルアセスメント)	教科書	
		各コマにおける授業予定			
第15回		授業を通じての到達目標	まとめと終講試験	教科書	
		各コマにおける授業予定			